

きせつと ぎょうじ | 解答・指導の手がかり

正誤だけでなく、どう考えたかを聞いてみましょう。

プリント 01

1. ア（さくら）。春の桜。地域や天候で開花時期は変わります。
2. ア（ひまわり）。夏のひまわり。
3. ウ（こうよう）。秋の紅葉。

プリント 02

1. ア（マフラー）。寒さから首を守る道具です。
2. ア（ひなにんぎょう）。3月3日のひなまつり。
3. ア（こいのぼり）。5月5日のこどもの日。

プリント 03

1. ア（たんざく）。七夕の短冊。地域により7月・8月に行います。
2. ウ（かどまつ）。新年を迎える門松。
3. ア（つきみだんご）。秋のお月見の団子。地域差があります。

プリント 04

1. イ（なつ）。春→夏→秋→冬の順。
2. ウ（あき）。春→夏→秋→冬の順。
3. ア（ふゆ）。春→夏→秋→冬の順。

プリント 05

1. ア（はる）。季節は巡り、冬の次は春。
2. ア（なつ）。夏の代表的な自然を結びつけます。
3. イ（あき）。秋の代表的な自然を結びつけます。

きせつと ぎょうじ | 解答・指導の手がかり

正誤だけでなく、どう考えたかを聞いてみましょう。

プリント 06

1. ウ（つくし）。つくしは春の代表的な植物です。
2. ウ（たんぽぽ）。春のたんぽぽ。季節外にも咲くことがあります。
3. ア（おはなみ）。桜などの花を楽しむお花見。

プリント 07

1. イ（かぶと）。こどもの日の兜。
2. イ（ひしもち）。ひなまつりの菱餅。
3. ア（うちわ）。うちわを動かすと風が起きます。

プリント 08

1. ウ（せみ）。せみは夏を代表する虫です。
2. ウ（うきわ）。水遊びは大人と一緒に安全に行います。
3. ウ（かきごおり）。冷たいかき氷。ほかの季節に食べることもあります。

プリント 09

1. ウ（あさがお）。あさがおのつるや花を観察します。
2. ア（ささ）。笹に短冊や飾りをつけます。
3. ア（どんぐり）。どんぐりは木の実です。

プリント 10

1. イ（すずむし）。鈴虫の鳴き声を聞く経験につなげます。
2. ア（コスモス）。秋のコスモス。
3. イ（すすき）。すすきとお月見。

きせつと ぎょうじ | 解答・指導の手がかり

正誤だけでなく、どう考えたかを聞いてみましょう。

プリント 11

1. イ（かき）。柿は秋を代表する果物です。
2. イ（いねかり）。米の育ちと収穫。地域によって時期は違います。
3. イ（ゆきだるま）。雪を使う遊びです。

プリント 12

1. ア（てぶくろ）。手袋の働きを考えます。
2. イ（こおり）。水が凍ると氷になります。
3. ア（おせち）。お正月のおせち料理。

プリント 13

1. ウ（かがみもち）。鏡餅の形や飾りを確かめます。
2. ア（まめまき）。節分の豆まき。小さい子の誤飲に注意します。
3. ア（おおみそか）。大晦日の次の日が元日です。

プリント 14

1. ウ（がんじつ）。一年の始まりが元日。
2. イ（はる）。春の次に夏が来ます。
3. イ（なつ）。夏の次に秋が来ます。

プリント 15

1. ウ（あき）。秋の次に冬が来ます。
2. イ（ふゆ）。冬を越えると春が来ます。
3. ア（ひなまつり）。3月3日と5月5日の順です。